

【開校記念式典】

昭和35年に大洲中学校が大洲南中と大洲北中の二つの中学校に分離しました。校歌も校訓も同じ兄弟校です。

◆ 旧大洲中学校旗



◇ 大洲南中校旗



◇ 大洲北中校旗

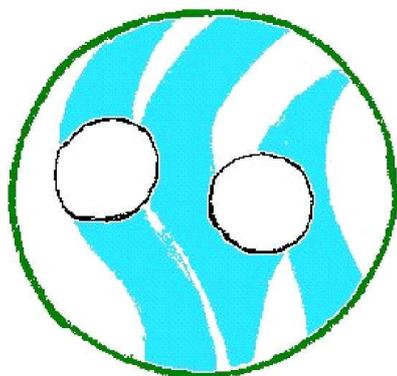


南北両校の本館落成式が行われた5月27日を開校記念日に定め、毎年開校記念式典を行っています。伝統ある両校のますますの友好とさらなる発展を願ってお互いが、真剣なエール交換を行っています。



平成11年（1999年）には、開校40周年記念としてシンボルマークを制作しました。作成に当たって、両校からそれぞれアイデアが出されました。

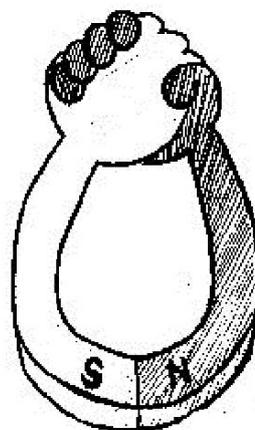
【大洲北中学校から選ばれた案】



肱川の川の流れをサウスとノースの頭文字で表し、豊かな自然に囲まれた南中と北中を緑の円の中におさめました。

また、のびのびと手足を伸ばす人の形にも見えるように工夫されています。

【大洲南中学校から選ばれた案】



南のサウスと北のノースを磁石のS極とN極に見立て、それぞれ引き合い握手をしている様子を表しています。NとSに互いに引き合う力があるように、北中と南中も同じように引き合い、協力していけたらという願いが込められています。

美術科の先生の指導のもと、この2つの願いは融合され、現在のシンボルマークができあがりました。



さらに、10年後の平成21年（2009年）開校50周年を記念してスローガンが作られました。

両校生徒からいろいろなアイデアが出されました。すばらしい作品が多く、一つに絞り込むことができませんでした。そこで、たくさんある作品の中から、共通する熱い思いを選んで、つなぎ合わせることにしました。

それは「未来」「つなぐ」「絆」という言葉です。これらの言葉をつなぎ合わせて

「未来へつなごう 南北の絆」

というスローガンができあがりました。

50周年を節目に、南北両校が未来に向かって発展するようにがんばろうということ、そして、同じ校訓、同じ校歌のもと、共によきライバルとして励まし合い、南北の絆を未来につなごうという思いが込められています。

この年の記念式典には、南北の歴代校長先生方にもご列席いただき、盛大に開催されました。また、記念DVDも制作されました。



これらシンボルマーク・スローガンのもと、大洲南・大洲北中学校はお互いに兄弟校として、またライバル校として切磋琢磨していきます。